

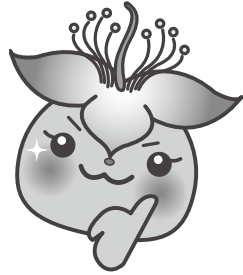
指標で町政をチェック!

令和元年度に町が行った事業の中で、主要な施策ごとに指標を設定し、前年度と比較を行いました。

この指標は、「西原町まちづくり基本条例」で掲げたまちづくりの基本方向を、「まちづくり指針」に基づき、体系的に位置づけて示したものです。

向上している指標やマイナスとなった指標について、その理由等を分析し、今後の行政運営に活かしていきます。

この基本条例に基づく指標の成果については、今後も公表していきます。町民のみなさまの行政参加の一助になれば幸いです。



まちづくり基本条例とまちづくり指針に基づく成果指標

基本方向	まちづくり指針項目	成果指標	単位	令和元年度	平成30年度
平和で人間性豊かなまちづくり	平和事業の推進	平和事業イベント参加者数	人	400	250
	男女共同参画社会の推進	町審議会における女性委員登用率	%	30.7	35.3
	学校教育の充実	不登校児童生徒数	人	58	62
		教育相談員への相談件数	件	814	861
	学校給食の充実・強化	給食費納付率	%	96.8	98.4
	生涯学習の振興	中央公民館利用者数	人	37,063	41,278
		図書館入館者数	人	96,589	108,093
		図書館主催事業参加者数	人	326	352
	スポーツ・レクリエーション活動の推進	学校開放事業利用延べ人数	人	23,232	23,039
		西原運動公園利用者数	人	149,475	170,474
	文化事業の推進	主な文化行事受講者数	人	104	191
	国際交流事業の推進	海外移住者子弟研修生人数	人	1	1
安全で環境にやさしいまちづくり	消防・防災体制等の確立	不発弾処理件数	件	1	1
	環境保全対策の推進	年間ごみ搬出量(資源ごみ含まず)	t	10,112	10,008
		年間資源ごみ量	t	698	612
	下水道事業の推進	下水道整備率	%	38.1	42.3
		下水道接続率	%	66.2	63.7
健康と福祉のまちづくり	成人保健事業の推進	肺がん検診の受診率	%	9.6	9.6
		食生活改善推進員養成数	人	128	121
		健康教室参加者数	人	539	353
		特定健診受診率	%	38.6	40.0
		特定保健指導実施率	%	67.1	71.3

基本方向	まちづくり指針項目	成果指標	単位	令和元年度	平成30年度
健康と福祉のまちづくり	医療保険事業の推進	一人当たり年間医療費(国民健康保険加入者分)	円	347,516	337,447
		国民健康保険税収納率(現年度一般分)	%	95.4	96.3
	母子保健事業の推進	乳児一般健康診査受診率	%	89.2	90.1
		要保護児童対策地域協議会相談受付件数	件	236	241
	児童・母子(父子)福祉の推進	保育所持機児童数	人	226	279
		児童館利用者数	人	60,099	62,840
	地域福祉活動の推進	民生委員・児童委員数	人	45	49
		高齢者インフルエンザ予防接種率	%	43.6	42.2
	高齢者福祉の推進	介護用品支給件数	件	174	176
		福祉サービス利用件数	件	10,118	9,732
豊かで活力のあるまちづくり	障がい者(児)の福祉の推進	身体障がい者補装具給付件数	件	80	74
		身体障がい者日常用具給付件数	件	493	529
	農業の振興	さとうきび生産量	t	1,749	2,103
	道路網及び排水施設の整備	すぐやる係への相談件数	件	226	263
		道路改良率	%	45.7	45.7
町政運営	都市基盤施設の整備	町民一人当たり都市公園面積	m ²	8.4	8.4
		職員研修参加者数	人	32	40
	執行体制と行財政の確立	町ホームページアクセス数	件	867,302	913,204
		町民一人当たりの町債残高	円	279,129	299,338
		町税の徴収率	%	97.0	96.7

決算にかかる詳細な情報やその他の資料は
町ホームページで公表していますのでご覧ください。



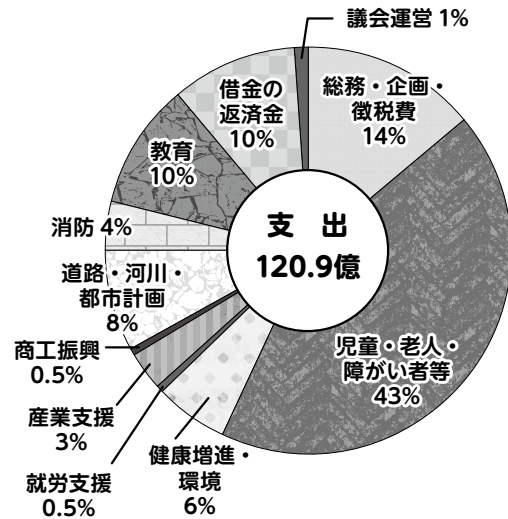
お問い合わせ 企画財政課 財政係 ☎098-945-4533

一般会計

税金などの収入で教育や福祉、道路や公園整備など西原町の基礎的な行政サービスを行う会計

支出

教育費において坂田幼稚園改造防音事業にかかる減がありました。西原さわふじマルシェの建設費や認可保育園の1園増、東部消防組合の新庁舎建設が開始されたことなどもあり、全体的な決算額は増加となりました。



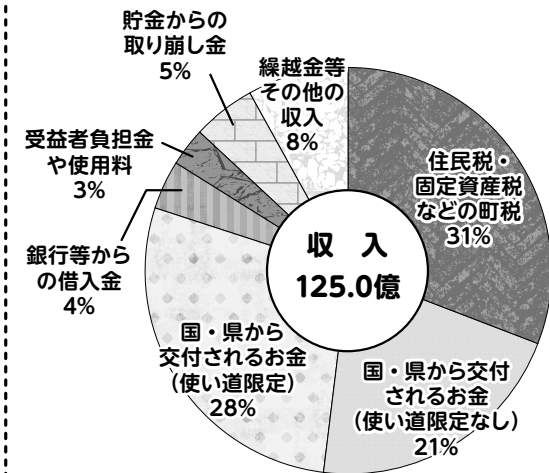
前年度との比較

支出の内訳	R1年度	H30年度	増減額
議会運営	1.3億円	1.3億円	—
総務・企画・徴税費	17.1億円	16.5億円	0.6億円
児童・老人・障がい者等	52.5億円	51.1億円	1.4億円
健康増進・環境	6.7億円	6.6億円	0.1億円
就労支援	0.2億円	0.2億円	—
産業支援	3.8億円	2.6億円	1.2億円
商工振興	0.4億円	0.4億円	—
道路・河川・都市計画	9.2億円	8.9億円	0.3億円
消防	5.1億円	4.6億円	0.5億円
教育	12.6億円	12.7億円	△0.1億円
災害復旧費	0.0億円	0.3億円	△0.3億円
借金の返済金	12.0億円	10.9億円	1.1億円
計	120.9億円	116.1億円	4.8億円

※端数処理により合計が合わない場合があります。

収入

皆様に納付していただいた町税が増となったほか、幼児教育・保育の無償化制度の開始により、国・県から交付されるお金(使途限定)が増えた一方、保育料徴収金(受益者負担金)などが減となりました。



前年度との比較

収入の内訳	R1年度	H30年度	増減額
住民税・固定資産税などの町税	38.8億円	38.0億円	0.8億円
国・県から交付されるお金(使途限定なし)	26.4億円	26.8億円	△0.4億円
国・県から交付されるお金(使途限定)	34.9億円	33.5億円	1.4億円
銀行等からの借入金	4.6億円	5.2億円	△0.6億円
受益者負担金や使用料など	3.2億円	3.7億円	△0.5億円
貯金からの取り崩し金など	6.9億円	4.8億円	2.1億円
前年度からの繰越金等その他の収入	10.2億円	7.9億円	2.3億円
計	125.0億円	119.9億円	5.1億円

※端数処理により合計が合わない場合があります。

特別会計

保険料や使用料など特定の収入で特定の事業を行う会計

会計名	収入	支出	差引額
国民健康保険	39.9億円	48.4億円	△8.5億円
公共下水道事業	4.8億円	4.4億円	0.4億円
土地区画整理事業	2.9億円	2.8億円	0.1億円
後期高齢者医療	2.8億円	2.8億円	0.0億円

水道事業	
収益的収入	9.1億円
収益的支出	8.2億円
資本的収入	0.7億円
資本的支出	2.0億円

令和元年度

決算報告

令和元年度の一般会計と特別会計の決算を報告します。
一般会計の決算額は、収入で125億円(前年度比4.3%増)、支出で120億9千万円(前年度比4.1%増)となりました。
また、収入支出差引額から翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた「実質収支」は、3億8,798万円の黒字となりましたが、そこ

から前年度の黒字引き継ぎ額と予算の財源調整を行う財政調整基金(町の貯金)の積立て・取崩しによる影響額を除いた「実質単年度収支」は1億4,307万円の赤字となりました。
厳しい財政状況ではありますが、引き続き安定した財政運営となるよう努めてまいります。